



8月中旬、CBP（千早ビジネスプロジェクト）のメンバーは、クロネコヤマトでおなじみのヤマトホールディングス羽田クロノゲート見学ツアーに参加しました。

最初は映像を見ながら、宅急便の歴史やモノが届く流れ、これからの宅配についての説明を聞きました。その後、クロノゲート内の見学をしました。次々と届け物が分別され、届け先のレーンに流れるところを真剣に見ていました。なぜ、瞬時に分別されるのか、1時間にどれくらいの荷物を仕分けできるのかなど、担当者の説明に耳を傾けていました。限られた人しか入ることのできない管制室の様子も見ることができ、スムーズに荷物を仕分けするための仕事を真剣に見ていました。

また、今回本校が初めて見学するという「スワンクリーニング」を見ました。この場所は障がい者が働く作業シューズのクリーニング施設で、障がい者自身の成長や社会貢献・廃棄物を減らすための再利用（リユース）に繋げるために誕生し、SDGsの取り組みについても知ることができました。最後に、物流についての情報をクイズや歌などで知ることができるブースに行きました。普段何気なく届く荷物がどのように届くのか、仕組みを知ることができ、生徒たちは興味深く見学をしていました。

